取扱説明書

キーレス傘立 トレス 36（折りたたみ式） UB-269-136-0
キーレス傘立 トレス 48（折りたたみ式） UB-269-148-0

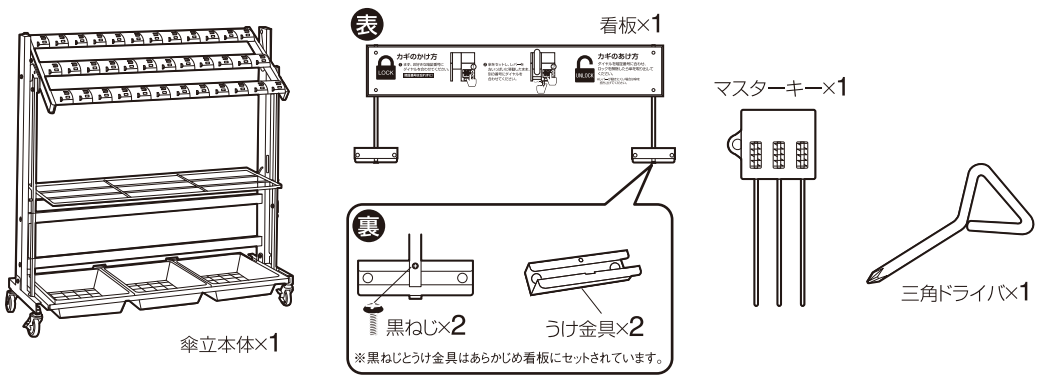
このたびは「キーレス傘立 トレス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
安全にお使いいただくため、組立の際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

⚠ ご注意　ケガや故障などのトラブルを避けるためにも下記の注意事項を必ずお守りください。

- ●傘立以外の用途に使用しないでください。
- ●製品にもたれかかったり、腰をかけたりしないでください。本体が倒れてケガをする恐れがあります。
- ●傘立を折りたたむ時や開く時には手指をはさまないよう十分ご注意ください。
- ●本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜面では、本体のゆがみなど、使用上支障をきたす恐れがあります。
- ●設置場所については、通行の妨げにならないようにしてください。製品と接触してケガや事故などの原因となります。
- ●直射日光を避けてください。変形・変質の恐れがあります。
- ●火気に近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。
- ●製品の上に物を乗せないでください。故障や破損の原因となり、また物が落下した場合にケガをする恐れがあります。
- ●製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- ●傘がかかっている状態で、折りたたんだり移動や運搬はしないでください。
- ●鍵がかかっている状態で、無理に傘を引き抜かないでください。
- ●傘のグリップが極端に太いものや特殊な加工の施されたものなど、形状によっては、一部使用できない傘があります。
- ●収納後は、本体やキャスターのストッパーがしっかりかかっている事を確認してください。
- ●キャスターのストッパーをかけずに収納すると、不意に動き、破損や思わぬケガをする事があります。

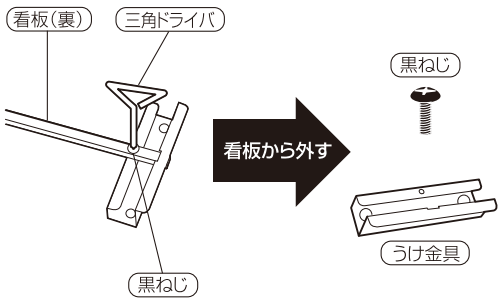
梱包内容

傘立本体と看板が入っています。看板は下記の手順にしたがって取り付けてください。
※図はキーレス傘立 トレス36（折りたたみ式）で記載しています。梱包内容はキーレス傘立 トレス48（折りたたみ式）も同じです。

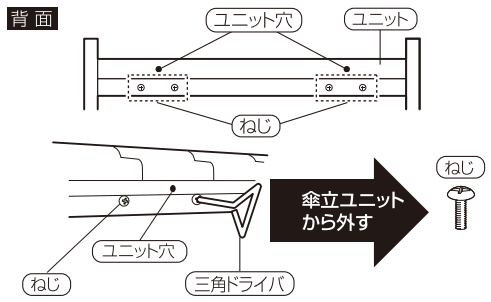


看板の取り付け方　図はキーレス傘立トレス36（折りたたみ式）で記載しています。組立の方法、手順はキーレス傘立トレス48（折りたたみ式）も同じです。

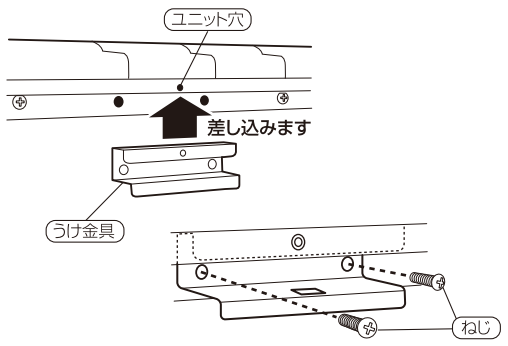
1 ①三角ドライバで看板からうけ金具（2個）と、黒ねじ（2個）を外してください。



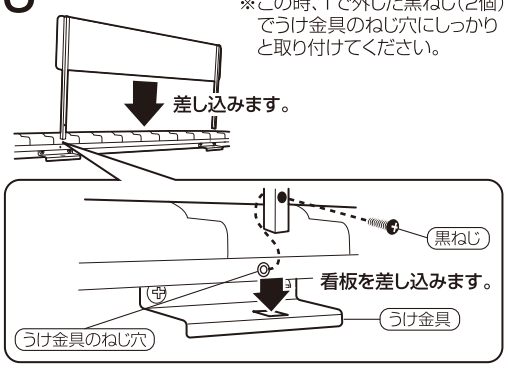
②ユニット穴の両側にある、ねじ（4個）を外してください。
※詳細は下図を参照してください。
※この時、ユニットが落下しないようにご注意ください。



2 1で外したうけ金具（2個）と、ねじ（4個）をユニットに、取り付けてください。

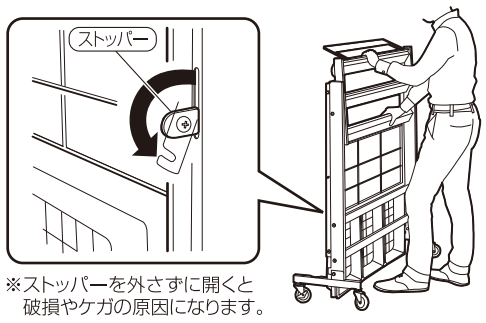


3 うけ金具に看板を差し込みます。
※この時、1で外した黒ねじ（2個）でうけ金具のねじ穴にしっかりと取り付けてください。



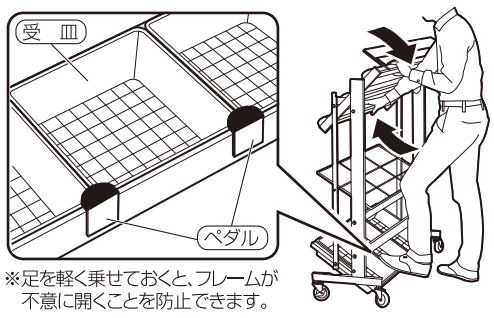
操作方法　安全に注意し作業は必ず1人で行ってください。

開き方 **1** まずストッパーを外して、傘立の後ろに立ってください。



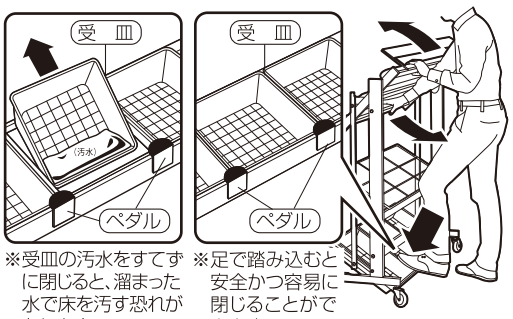
※ストッパーを外さずに開くと破損やケガの原因になります。

2 足をペダルに軽く乗せ、両手でフレームを持ってください。両手でフレームを持ってゆっくりと開いてください。



※足を軽く乗せておくと、フレームが不意に開くことを防止できます。

閉じ方 **3** 受皿の水をすてた後、傘立の後ろに立ち、足でペダルを踏み込みゆっくりと閉じてください。



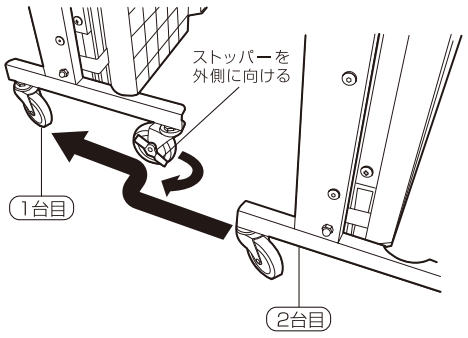
※受皿の汚水をすてずに閉じると、溜まった水で床を汚す恐れがあります。
※足で踏み込むと安全かつ容易に閉じることができます。

4 閉じた後、ストッパーをセットしてください。最後に安全のためフレームを前後に動かして開く場合は、もう一度ストッパーをセットしてください。

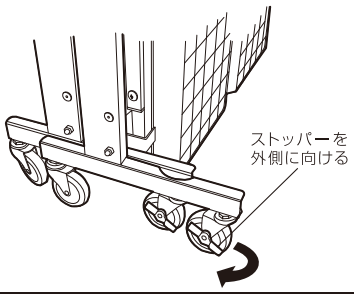
※ストッパーをセットしないと不意に開く場合があります。

スタッキング／収納方法

1 1台目のストッパー付キャスターを回転し、ストッパーを外側に向け、2台目を1台目の外側に重ねます。



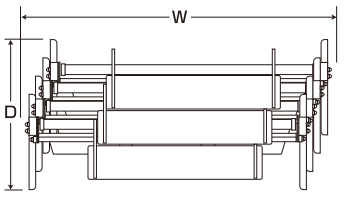
2 3台目を重ねるには、1の手順と同じ様に2台目のストッパー付キャスターのストッパーを、外側に向けてください。



重要 ストッパー付キャスターを図の様に外側に向けないとスタッキングはできません。

スタッキングサイズ算出目安

2台目以降のスタッキング算出目安



■ **36本立 W算出例**
W=｛(台数−2)×30㎜｝+1240㎜
2台→｛(2台−2)×30｝+1240=1240㎜

■ **48本立 W算出例**
W=｛(台数−2)×30㎜｝+1567㎜
3台→｛(3台−2)×30｝+1567=1597㎜

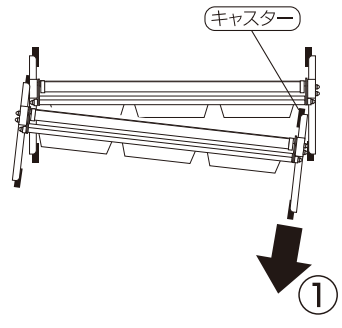
■ **36本立・48本立 D算出例**
D=｛(台数−2)×110㎜｝+581㎜
2台→｛(2台−2)×110｝+581=581㎜
3台→｛(3台−2)×110｝+581=691㎜

●参考サイズ目安

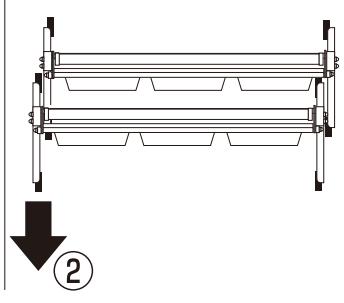
台数	36本立		48本立	
	W(㎜)	D(㎜)	W(㎜)	D(㎜)
1	1128	471	1456	471
2	1240	581	1567	581
3	1270	691	1597	691
4	1300	801	1627	801
5	1330	911	1657	911
6	1360	1021	1687	1021
7	1390	1131	1717	1131

スタッキング/引き出し方法

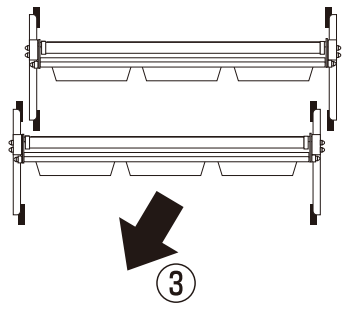
1 右側の脚をキャスターが出るまで引き出してください。



2 傘立てどうしが平行になるまで左側の脚を引き出してください。

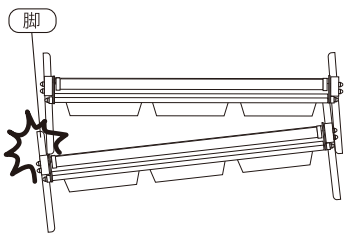


3 キャスターが引っ掛からないように斜めに引き出してください。

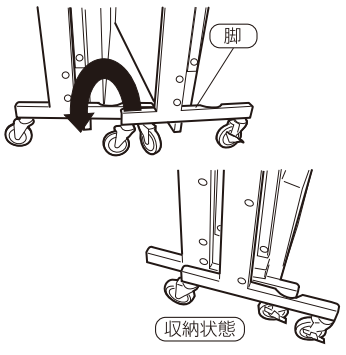


脚が引っ掛かり取り外せなくなった場合

※脚を無理に引き出すと下図のように脚が引っ掛かり取り外せなくなります。
脚が動かなくなった場合は、無理に引き出さずに記載の手順で取り外してください。



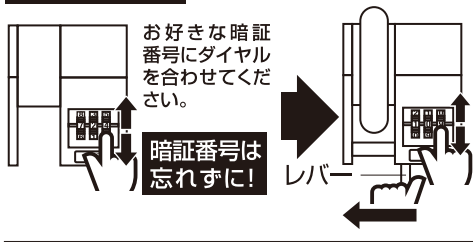
1 脚を持ち上げて収納状態にもどしてください。



2 引き出す場合は、左記記載の『スタッキング/引き出し方法』に添ってもういちど引き出してください。

カギの使用方法　カギの使用は以下の手順で簡単に行えます。

カギのかけ方

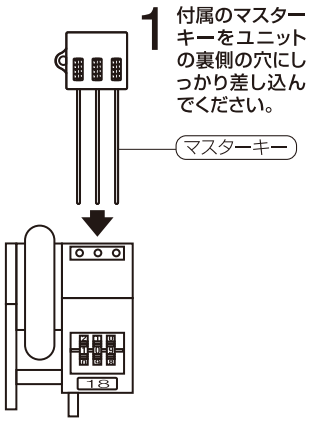


カギのあけ方

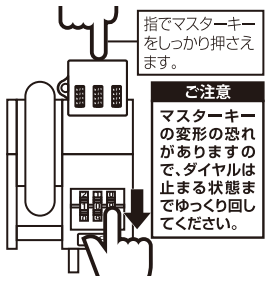
ダイヤルを暗証番号に合わせ、ロックが解除されたら傘を取り出してください。
※レバーが動きにくい場合は傘を持ち上げてください。

マスターキーの使い方　お客様が暗証番号を忘れられた場合や緊急時などのカギの解除方法。

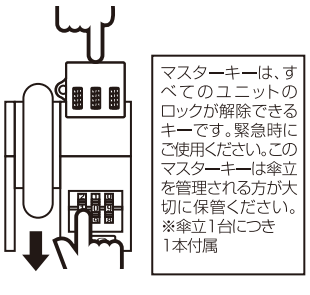
1 付属のマスターキーをユニットの裏側の穴にしっかり差し込んでください。



2 マスターキーをユニットに奥までしっかりと押しあてた状態で右側のダイヤルを止まるまで、手前に回してください。ダイヤルが止まった所が暗証番号です。



3 同じ要領で残りのダイヤルも止まる所まで手前に回してください。全てのダイヤルを止まる所まで回すと暗証番号が一致しロックが解除されます。



TERAMOTO 株式会社テラモト

本　　社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29
TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323
東京本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間1-8-23
TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658
名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335
札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944
仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190
埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118
横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371
広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552
福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565
消費者相談室 TEL 06-6541-3396
受付時間 9:30~12:00,13:00~17:00月曜~金曜（祝日を除く）
ホームページアドレス http://www.teramoto.co.jp/

2014010-4-C